

4月6日の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Jun)	Silver (May)	Platinum (Jly)	Palladium (Jun)
Open	1,647.7	14.540	718.8	2,120.0
High	1,715.8	15.405	741.6	2,137.0
Low	1,638.2	14.355	718.8	2,020.0
Settlement	1,693.9	15.169	732.0	2,076.8
Change	48.2	0.675	13.9	-29.2
EFP	33.00 43.00	0.001 0.002	-1.75 -1.25	-80.00 -60.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,636.60	1,648.30
Silver	14.555	
Platinum	732.00	733.00
Palladium	2,120.00	2,110.00

コメント

Precious Metals

貴金属全般は上昇した。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う根強い景気減速懸念を背景に、ゴールドは続伸した。日本では安倍晋三首相が6日新型コロナウイルスの感染拡大を受け、総額108兆円規模の緊急経済対策を実施すると発表し、7日には東京など7都府県を対象に緊急事態宣言を発令する方針で、実施期間は同日から5月6日までの1カ月間となる。加えて、米CSSEの集計によると、新型コロナによる世界全体の死者は6日時点で7万人を突破し、感染者数は130万人に達した。経済活動の長期的な停滞で景気が大幅に落ち込むとの懸念が、安全資産であるゴールドにとっては引き続き支援材料となっている。NY州で新型コロナウイルス感染症の死者数が横ばいとなり、新型コロナ危機が安定化しつつあるとの期待が高まり、米株高（主要株価3指数は軒並み7%超高と、1日の上昇率としては3月24日以来の高さを記録した）となる中で、プラチナ・パラジウムは上昇した。

FX

ドルは主要通貨に対して上昇した。新型コロナウイルスに感染したジョンソン英首相が集中治療室（ICU）で治療を受けているとの報道が伝わり、英ポンドが対ドルと対ユーロで下落した。一方、新型コロナウイルスで国内でも特に被害が大きいNY州やNJ州で感染規模が安定し始めたとの報告を受けて、経済の再開が遅れるとの懸念が後退する中、米債利回りの上昇に伴うドル買いやリスク選好の円売りが優勢となった。ドル/円終値109.25、ユーロ/ドル終値は1.0795。

3月30日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
USA			米連邦公開市場委員会議事要旨	3月 卸売物価指数 前 -0.6% 予 -0.4%	3月 消費者物価指数 前 2.4% 予 2.3%
				前週分 失業保険継続受給者数 前 664.8万件 予 500.0万件	
				2月 製造業新規受注 前 302.9万人	
				4月 ミシガン大学消費者態度指数 前 89.1 予 75.0	
Asia	CH 休場			JP 黒田東彦日銀総裁発言	CH 3月 生産者物価指数 前 -0.4% 予 -1.1%
Europe	独 2月 製造業新規受注 前 5.5% 予 -2.5%	独 2月 鉱工業生産 前 3.0% 予 -0.8%		英 2月 月次GDP 前 0.0% 予 0.1%	独 休場
					英 休場

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2020/4/1	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	33.5	335.5	1,867.8	341.7
Short	5.1	129.0	675.9	1,967.5
Net	28.4	206.5	1,191.9	-1,625.8
Change	-2.8	-16.9	-182.1	61.9

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。